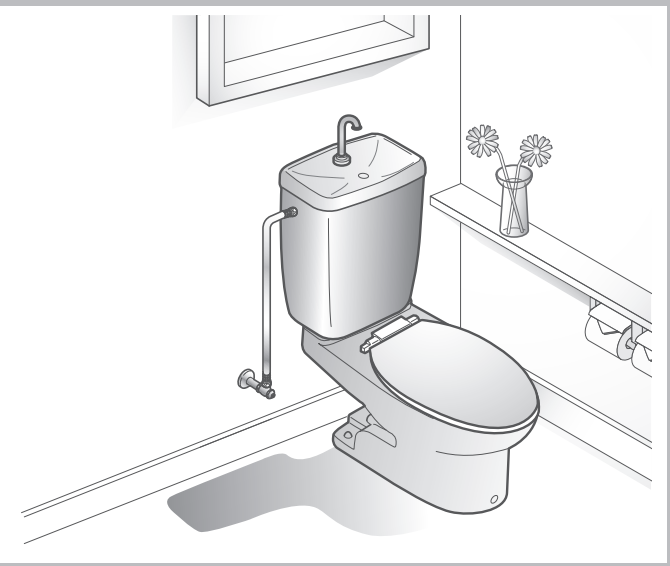
TOTO

取扱説明書 保証書付

ロータンク式便器

品番	C417R系、C418系 C419系 他



◆ このたびは、ロータンク式便器をお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
◆ 保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
◆ この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

はじめに

安全上のご注意 …… 1〜5
各部のなまえ …… 5〜6

使いかた

ご使用方法 …… 7〜9
使用上のご注意 …… 10

お手入れ

日ごろのお手入れ …… 11〜13
定期点検のおすすめ …… 13
定期的な点検 …… 14

こんなときは

故障かな？と思ったら …… 15〜24
便器のQ&A …… 24〜26
仕様 …… 27
アフターサービス …… 28〜29

保証書 …… 30
お問い合わせ先 …… 裏表紙

安全上のご注意（安全のために必ずお守りください）

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表　示	意　味
⚠ 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⃠ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	❗ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

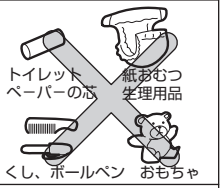
品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

⚠ 注意

禁　止

便器には、汚物、トイレットペーパー以外のものは流さない

便器が詰まり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



一度に大量のトイレットペーパーを便器に流さない

便器が詰まり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



タンクが満水になる前に流さない

洗浄不良などの不具合や便器が詰まり汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

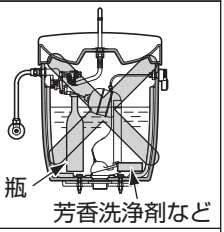


⚠ 注意

禁　止

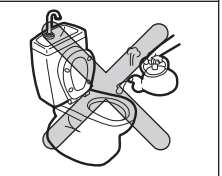
芳香洗浄剤、瓶などは、タンク内に入れない

水量が減少し、便器や排水管の詰まりなどになり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。また、内部器具を傷めたり内部部品に当たり、止水、吐水不良になるおそれがあります。



便器や手洗い鉢の中に熱湯を注がない

陶器が破損してけがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



手洗い鉢の中には、物を置かない

手洗い鉢から水があふれたり、飛散して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。また、タンク内に物が落ちて便器が洗浄不良になるおそれがあります。



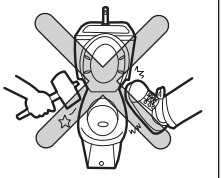
タンクふたやタンク内部の掃除には、酸性・アルカリ性洗剤は使用しない

タンク内部の器具を傷め、止水不良などの不具合や水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



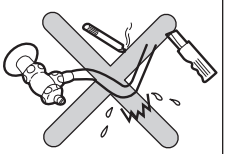
陶器に強い力や衝撃を与えない

陶器が破損してけがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



給水管を無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで傷をつけない

給水管が破損し、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



⚠ 注意

禁止

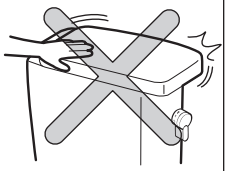
タンク本体に背もたれしたり、強く押したり引いたりしない

タンクが破損してけがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



タンクふたは強く押したり、引いたりしない

ふたが落下してけがをしたり、器具を破損するおそれがあります。



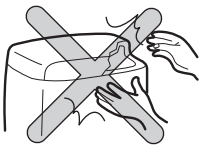
芳香洗浄剤などを使用しない

内部金具を傷め、止水不良などの不具合や水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



陶器にヒビが入ったり、割れた場合、破損部は絶対にさわらない、使用しない

破損部でけがをするおそれがあります。
早めに交換してください。



便ふたや便座の上に乗らない

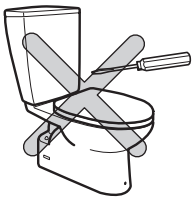
破損してけがをするおそれがあります。



分解禁止

この説明書に記載された項目以外の分解や改造はしない

止水、吐水不良などの不具合や器具が破損してけがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



⚠ 注意

必ず実行

凍結が予想される場所で使用する場合は、P.7を参照し、凍結予防を確実に行う

部品が破損し、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



点検、分解などを行う場合には必ず当説明書の該当ページを見て手順どおりに行う

手順どおりに行わないと、破損や水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



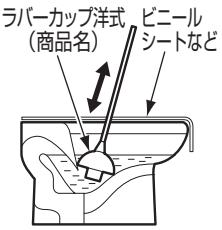
タンクふたを外して、点検、分解などを行うときは必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行う

止水栓を閉めないと水が噴き出し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



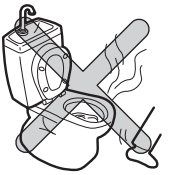
便器が詰まった場合、市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップ洋式など）で詰まりを除去する

詰まった状態で水を流すと汚水があふれて、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
※詳細はP.24をご参照ください。



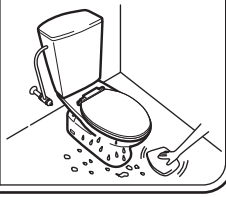
小便でも使ったあとは必ず水を流す

そのまま放置すると洗浄不良などの不具合や便器が詰まり汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



床に落ちた小便、露、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る

放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。



⚠ 注意

必ず実行

便器やタンクおよび給水管や止水栓の表面が結露した場合、乾いた布でふき取る

床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。
※換気扇を回したり、窓を開けるなどトイレの換気をすれば結露しにくくなります。



止水栓でタンクへの流水量を調節する

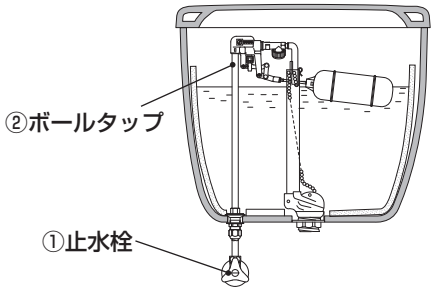
（P.9の「タンクから水をあふれさせないために」を参照してください）

流水量が多すぎると、ボールタップが故障したとき、オーバーフロー管から流れきれず、タンクからあふれて床を水びたしにしたり、階下に被害を及ぼすことがあります。
また、使用水量も多くなります。

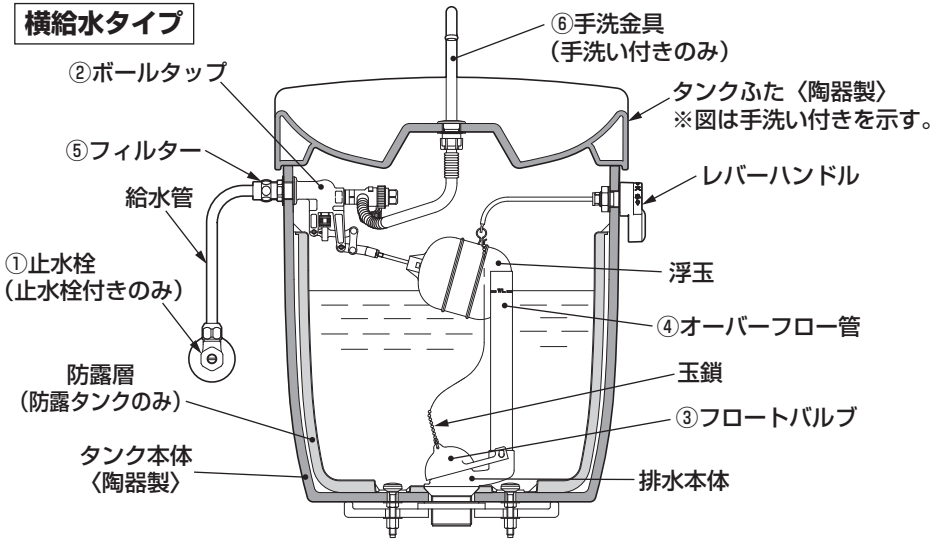


各部のなまえ

底給水タイプ



横給水タイプ



※防露タンクは、陶器製のタンク内の内側に樹脂製の防露層を張り付けた構造になっています。したがって、防露層は陶器と違って耐久性に限度がありますので、修理や交換が必要となる場合があります。
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

◆◆◆ 主要部分の役目 ◆◆◆

図中番号	名　称	役　目
①	止水栓	水道の水はここを通ってボールタップにいきます。止水栓はボールタップにいく水を止めることと、タンクへの流入量を調節する役目をします。 （『止水栓の開閉』についてはP.17を参照してください）
②	ボールタップ	止水栓を通った水は、ここからタンクに入ります。ボールタップはタンクに入った水が、一定の高さまでたまると、浮玉の浮力によって自動的に水を止める役目をします。
③	フロートバルブ	タンクにたまった水を便器に流したり、止めたりする弁の役目をします。
④	オーバーフロー管	万一、ボールタップが故障して水が止まらなくなったとき、タンクからあふれる前に、ここから便器の方へ流す役目をします。 なお、ボールタップからの流水量が多すぎると、その役目を十分に果しませんので、止水栓または、元栓で流水量を調節しておく必要があります。 （『流水量の調節』については、P.9を参照してください）
⑤	フィルター	ボールタップ内に配管中のごみ、砂などが入りますと、故障の原因になります。フィルターはごみ、砂などを防ぐ役目をします。フィルターが詰まると、タンクに水をためるのに時間が長くかかりますので定期的に掃除する必要があります。 （『フィルターの掃除』については、P.18～19を参照してください）
⑥	手洗金具 吐水量調節ねじ （水抜方式のみ）	手洗い吐水量を適量に調節する役目をします。 （『吐水量調節』についてはP.9を参照してください）

ご使用方法

凍結予防方法

凍結のおそれがある場合、下記の要領にて凍結予防を行ってください。

水抜方式



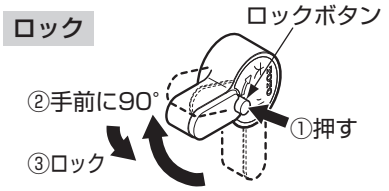
1. 水抜栓を閉じる。
2. レバーハンドルをロックして水抜きする。
   （最大に回った状態で固定されます）

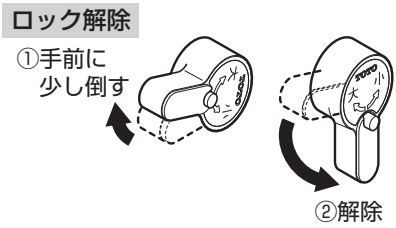
ロック方法

レバーハンドルのロックボタンを押しながら、手前側に90°引いて、少し戻すとロックされる。

ロック解除

レバーハンドルを手前側に少し倒すと、ロックボタンが解除される。



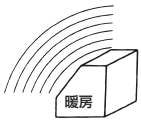


使用前に

1. レバーハンドルのロックボタンを押し戻して、固定された状態から下向きに戻す。
2. 水抜栓を開いて、タンクに貯水し、満水になったあと使用する。

※使用後は、再び水抜きしてください。
※水抜栓は当社商品ではありません。

●この便器の凍結予防限界温度は、**〔水抜方式：−15℃〕**です。
限界温度以下になる場合は、暖房などにより、
限界温度以上の室温に保ってください。



長期間使用しない場合

長期間使用しないときは、電源プラグを抜いておいてください。また、万一の凍結による破損防止のため、給水管の水、およびタンク内の水を必ず抜いてください。
便器内にたまっている水は、不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
不凍液はそのまま流さないでください。環境汚染などのおそれがあります。
便器ご使用開始前には、不凍液を回収し廃棄処理してください。

便器の使いかた



便ふたを上げ、便座に腰掛けて使用する。

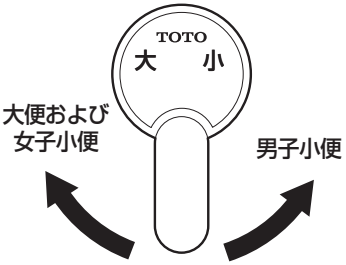
※男性が小便をする際は、座った状態で行うと便器外への小便跳ねを抑えることができます。
また、座って小便をする際は、便座と便器の間から漏れないようにご配慮ください。

※立って小便をすると、便器外へ小便が跳ねる場合があります。

水の流しかた

使ったあとは、必ずレバーハンドルを正しく操作して水を流してください。

■大小表示がある場合



男子小便の場合

小 の方向に回す。

小 は手を離すと水がすぐに止まりますので、便器内の汚水が清水に入れ替わるまでハンドルを持ち続けてください。

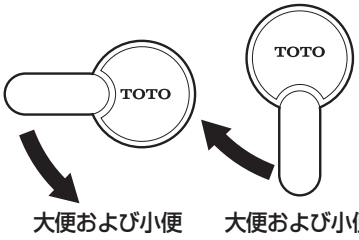
大便および女子小便

大 の方向に回す。

女子小便も必ず 大 で流してください。

女子小便時に 小 で流すと、トイレットペーパーなどがすべて流れきれず、洗浄不良や詰まりの原因となります。

■大小表示がない場合



大便および小便ともに矢印方向に回す。

⚠ 注意

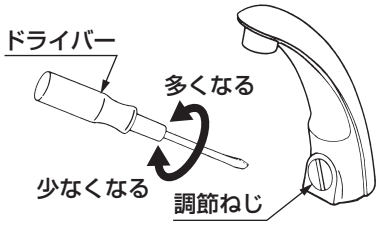
必ず実行

操作後、レバーハンドルが元の位置に戻っているか確認する

レバーハンドルが回ったままの場合、止水不良になるおそれがあります。

手洗金具の吐水量調節（手洗い付きの場合）

〈水抜方式のみ〉

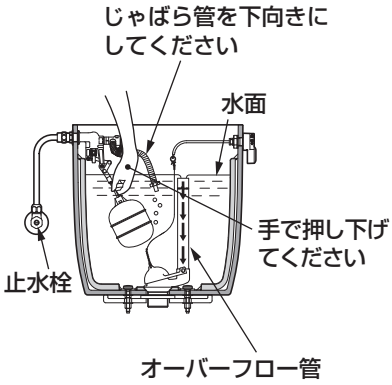


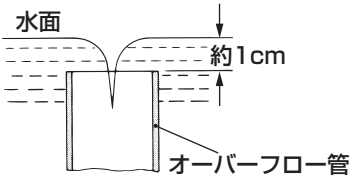
ドライバーなどで調節ねじを回して、適量な吐水量に調節する。

時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。

タンクから水をあふれさせないために

万一、ボールタップの故障で水が止まらない場合でもタンクから水があふれないようにするために次の要領で調節を必ず行ってください。





1. 止水栓を閉める。

※P.17の「止水栓の開閉」を参照してください。

2. タンクふたを外す。

※P.15の「タンクふたの外しかた」を参照してください。

3. 手洗い付きの場合は、左図の要領で水が飛び散らないように、じゃばら管を下向きにする。

4. 止水栓を全開にし、浮玉を押し下げオーバーフロー管へ水をあふれさせる。

このとき、水面がオーバーフロー管上端より1cm以上上昇しない程度に止水栓で調節してください。

※止水栓のない場合は、他の水栓の吐水量に支障のない程度に元栓を絞ってください。

使用上のご注意（次のことをお守りください）

●汚物の大きさや量、比重の違いやトイレットペーパーの量によっては、1回の洗浄で完全に流しきれずに残る場合があります。



豆知識

目安：大便約250gまたはトイレットペーパー（シングル）約10mまで流せます。

これ以上の汚物やトイレットペーパー（シングル）を流すと便器が詰まるおそれがあります。

●必ずタンク内が満水になってから流してください。

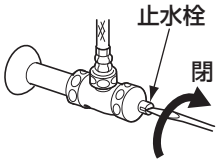
タンク内が満水になる前に流すと洗浄不良や詰まりの原因となります。

●小便でも使ったあとは必ず水を流してください。

そのまま放置すると、小便の成分と水道水の成分が結びついて固まり、便器の洗浄不良や詰まりの原因となります。

●長期間留守にするときは、止水栓を閉めてお出かけください。

こうしておけば留守中に万一の水漏れも起きず安心です。



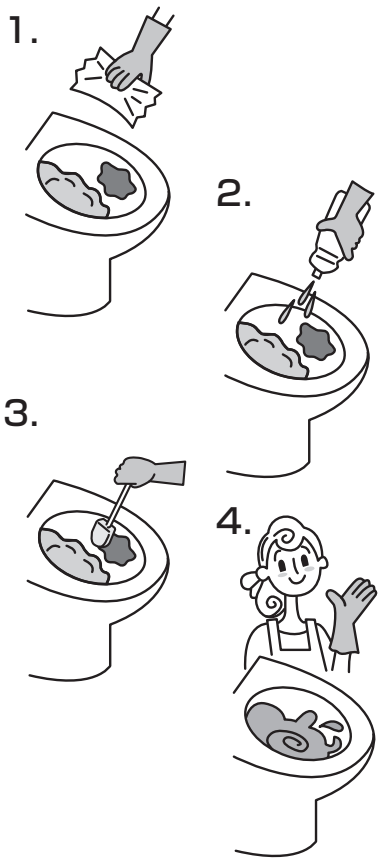
●小さなお子様や、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、十分に注意してください。

間違った操作や危ないことをすると故障やけがをするおそれがあります。

日ごろのお手入れ

トイレはお手入れ次第で清潔さを保ち、長持ちさせることができます。
日ごろからこまめにお手入れをしてください。
また、セフィオンテクト品の場合、汚れがつきにくい特長を持っていますが、表面をきれいに保つために、日ごろのお手入れが大切です。

便器のお手入れ



●軽い汚れの場合
掃除用ブラシやスポンジで水洗いしてください。

●水あかなどひどい汚れの場合

1. 汚れがついた部分の水分をふき取ってください。
2. トイレ用洗剤を汚れに直接かけてください。
3. 掃除用ブラシやスポンジで、こすり洗いをしてください。取れにくい場合は割りばしなどを使ってこすり落としてください。
4. 最後に水洗いをしてください。

※洗剤によっては揮発ガスを発生するものがありますので、2〜4の項目は早め（3分以内）に行ってください。揮発ガスが温水洗浄便座などの内部に入り、故障の原因になります。

ワンポイントアドバイス

●掃除用の洗剤について

【陶器本体の掃除】

市販の家庭用洗剤であれば、酸性・中性・アルカリ性を問わずご使用になれます。ただし、研磨剤入りの洗剤や業務用の強酸性・強アルカリ性洗剤には、陶器表面を傷つけたり、侵したりするものがありますので使用しないでください。

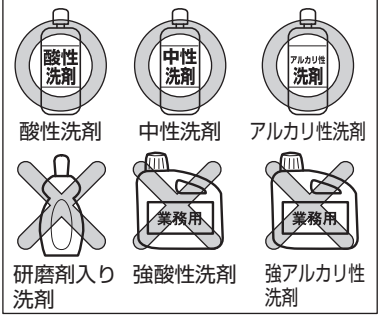
※蛇口まわりのクリーナー (P.29参照)
はご使用いただけます。

【タンクふたやタンク内部の掃除】

市販の家庭用中性洗剤を使用できます。ただし、酸性・アルカリ性洗剤は、タンク内部の樹脂製部品を傷めるものがありますので使用しないでください。

※タンク掃除後、残留した洗剤分は必ず水で洗い流してください。

陶器本体の掃除に使える洗剤



酸性洗剤　中性洗剤　アルカリ性洗剤

研磨剤入り洗剤　強酸性洗剤　強アルカリ性洗剤

タンクふたやタンク内部の掃除に使える洗剤



酸性洗剤　中性洗剤　アルカリ性洗剤

●掃除用具について

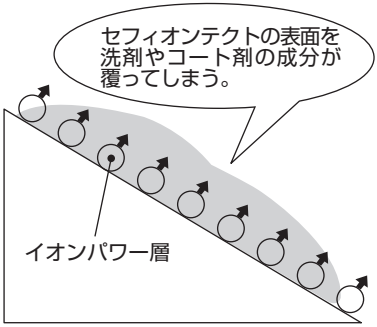
金属ブラシや研磨剤入りのナイロンたわし、紙やすりなどは表面を傷つけますので使用しないでください。



●表面コート剤や芳香洗浄剤について

撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤・芳香洗浄剤などは使用しないでください。

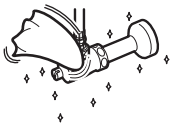
陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。



※セフィオンテクトとは、新開発の釉薬で陶器表面の凹凸を100万分の1mmのナノレベルでツルツルにします。また、イオンパワーで汚れの付着力を弱めるTOTO独自の技術です。

止水栓、レバーハンドル、手洗金具のお手入れ

●軽い汚れの場合
水またはぬるま湯に浸した柔らかい布をよく絞って汚れをふき取ってください。



●ひどい汚れの場合
適量に薄めた食器用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、水ぶきし、からぶきしてください。

お願い

表面を傷つけるものは使用しないでください。
●蛇口まわりのクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
●シンナー、ベンジンなどの溶剤
●クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
●ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



床のお手入れ

●便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よく絞ったぞうきんでふき取ってください。
●お掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよく絞ったぞうきんでふき取ってください。



⚠ 注意

必ず実行

床に落ちた小便、露、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る
放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。

定期点検のおすすめ

●安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

フィルターの詰まり

点検の目安：1回／半年　＊掃除の方法は、P.18〜P.19をご確認ください。

フィルターの詰まりを掃除してください。
フィルターが詰まると、タンクに水がたまる時間が長くなります。
（手洗い付きタイプの場合、手洗いの水の勢いも弱くなります）

定期的な点検

商品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、商品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を毎年1回は実施いただきますようお願いします。



点検項目	点検部位（商品図を参照）		具体的事象(危害情報など)	点検目安	実 施 日	
水漏れがありませんか？（洗浄時）	便器と床の間 便器とタンクの間 給水管、止水栓	①② ⑥⑦	水漏れ	年1回以上	/ /	/ /
					/ /	/ /
					/ /	/ /
ひび割れ・欠けがありませんか？	便器・タンク	③ ⑤	けが、水漏れ	年1回以上	/ /	/ /
					/ /	/ /
					/ /	/ /
ガタツキやゆるみがありませんか？	レバーハンドル・タンク	④ ⑤	けが、水漏れ	年1回以上	/ /	/ /
					/ /	/ /
					/ /	/ /
サビ･つぶれ･折れ曲がりがありませんか？	給水管	⑥	水漏れ	年1回以上	/ /	/ /
					/ /	/ /
					/ /	/ /

故障かな?と思ったら

⚠ 注意

分解禁止

この説明書に記載された項目以外の分解や改造はしない

止水、吐水不良などの不具合や器具が破損してけがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

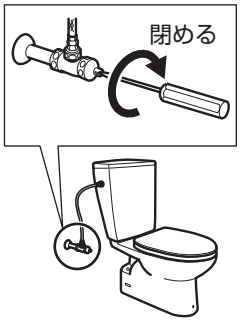
●修理を依頼される前に、以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、**お求めの取付店・販売店、または TOTO メンテナンス(株)**へ修理を依頼してください。
詳しくはアフターサービス（P.28参照）をご確認ください。

緊急時の水の止めかた

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急の場合は下図の要領で止水栓または水道の元栓を閉めてください。

使用工具

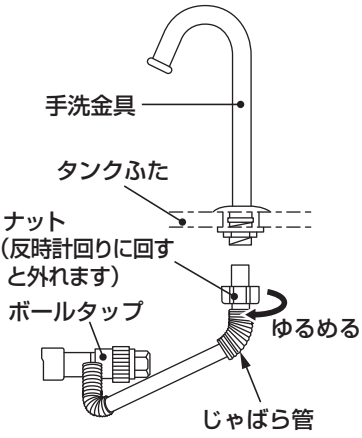




マイナスドライバーで右に止まるまで回して、止水栓を閉める。

※止水栓がない場合は水道の元栓を閉めてください。

タンクふたの外しかた



1. 止水栓を閉める。

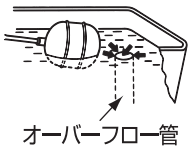
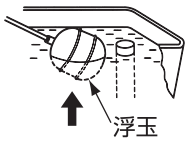
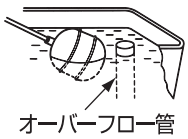
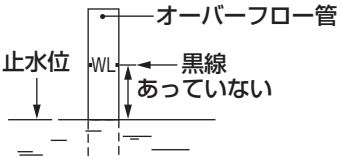
※上記の「緊急時の水の止めかた」を参照してください。

2. タンクふたを外す。

※手洗い付きの場合は、手洗金具とボールタップがじゃばら管で接続されています。タンクふたを少し持ち上げてからナットをゆるめると取り外せます。

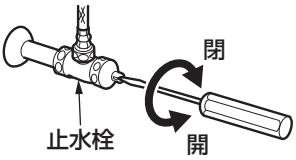
⚠ 注意

タンクふたは落とさないように注意する
破損してけがをするおそれがあります。

<table>
<tr><th colspan="4">修理を依頼される前に（各部のなまえはP.5～P.6でご確認ください）</th></tr>
<tr><th>現　象</th><th colspan="2">状　　況</th><th>処置の仕方</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">タンクに水がたまらない、またはたまるのが遅い。
（目安2分）</td><td colspan="2">止水栓が開いていない。</td><td>止水栓を開いてください。</td><td>P.17</td></tr>
<tr><td colspan="2">フィルターにごみが詰まっている。</td><td>フィルターの掃除をしてください。</td><td>P.18～P.19</td></tr>
<tr><td rowspan="2">水が止まらない。</td><td>オーバーフロー管から水があふれている。

</td><td>ボールタップの浮玉を持ち上げると水が止まる。

</td><td>止水位を調整してください。</td><td>P.19～P.21</td></tr>
<tr><td colspan="2">オーバーフロー管から水があふれていないのにボールタップより時々吐水する。

</td><td>①フロートバルブが外れていないか確認し、外れている場合は突起部に正しく取り付けてください。
②①を行っても直らない場合は、フロートバルブを交換してください。</td><td>P.22～P.23</td></tr>
<tr><td>便器の水の流れが悪い。</td><td colspan="2">止水位がオーバーフロー管の黒線（標準水位）とあっていない。

</td><td>止水位を調整してください。</td><td>P.19～P.21</td></tr>
</table>

修理を依頼される前に（各部のなまえはP.5～P.6でご確認ください）			
現　象	状　　況	処置の仕方	参照ページ
床に水が漏れている。	便器に発生した露が床に垂れている。	乾いた布で露をふき取って、トイレの換気をしてください。	P.13
	便器から飛び出した小便が床に垂れている。	飛び出した小便は、ぞうきんでこまめにふき取ってください。	P.13
便器が詰まった。	―	市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップ洋式など）で、詰まりを除去してください。	P.24
手洗金具がガタつく。	手洗金具にガタツキがある。	陶器タンクふたの裏にあるナットを締め増ししてください。	―
レバーハンドルがガタつく。	レバーハンドルがガタついて回しにくい。	陶器タンクふたを外して、レバーハンドルを固定しているナットを締め増ししてください。	陶器タンクふたの外しかたはP.15を参照
レバーハンドルが空回りする。	レバーハンドルが空回りして洗浄できない。	玉鎖をかけ直してください。	P.23
便器の洗浄ができない。	玉鎖が外れて洗浄できない。		

止水栓の開閉

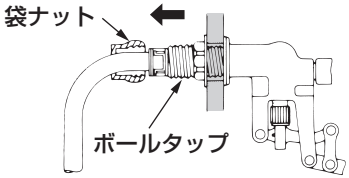


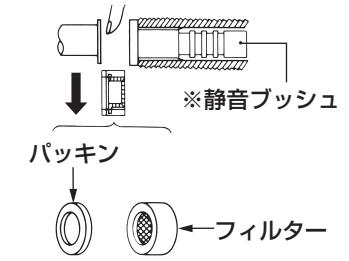
マイナスドライバーで矢印の方向に回して開閉する。ハンドル付きの場合はハンドルを回す。

※止水栓がない場合は、P.15の「緊急時の水の止めかた」を参照してください。

フィルターの掃除







※水圧が低い場合は、静音ブッシュの代わりにパッキンがもう1枚入っています。



1. 止水栓を閉めてからタンク内の水を流す。流したあと、タンク内に給水されていないことを確認する。

※止水栓の閉め方は、P.17の「止水栓の開閉」を参照してください。

⚠ 注意

必ず実行

フィルター掃除をするときは必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行う

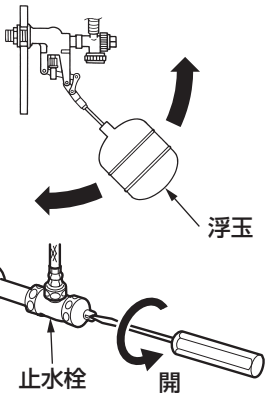
止水栓を閉めないと水が噴き出して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

2. 袋ナットをモンキーレンチでゆるめ、ナットを横にずらす。
3. フィルター部を指で押し下げてフィルターを取り出し、歯ブラシなどで掃除する。

※フィルターを掃除しても、水の出が悪いときは静音ブッシュを外してください。その場合、接続部には取付店から渡されたパッキンを使用してください。（パッキンを紛失された場合は、下記交換用パッキンをお買い求めください）
※パッキンが劣化している場合は、交換してください。

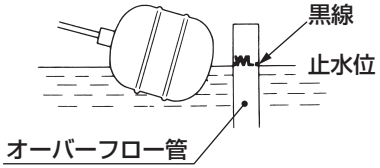
交換部品

パッキン（2枚入り）
THY91610（P.29参照）



4. フィルター掃除後、元のように組み込み、袋ナットをモンキーレンチで締め付ける。
浮玉が上下にスムーズに動くように正しく取り付ける。
5. 取り付け完了後、止水栓を開き、袋ナット部からの水漏れおよびボールタップがスムーズに動くかを確認する。

ボールタップ止水位確認および調整



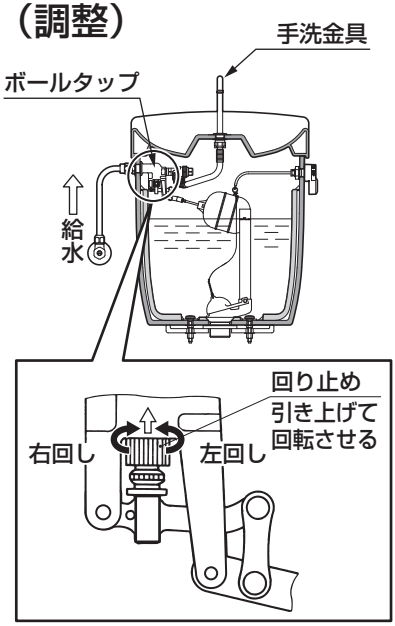
1. 止水栓を閉める。
※P.17の「止水栓の開閉」を参照してください。
2. タンクふたを外す。
※手洗い付きの場合は、P.15の「タンクふたの外しかた」を参照してください。
3. 止水位がオーバーフロー管に印してある黒線（標準水位）にあっているか確認する。

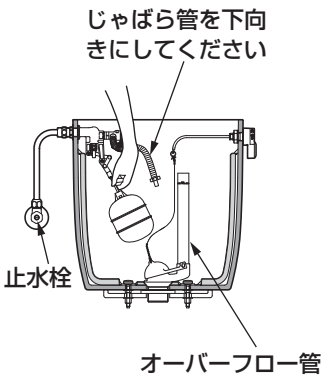
止水位が黒線にあっていない場合

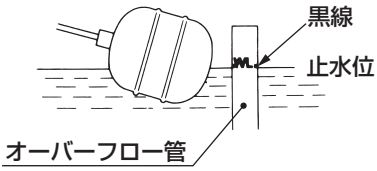
■ボールタップに『回り止め（ピンク色）』がある場合
※回り止めの位置は、次ページを参照してください。

1. 黒線から何mm程度水位がずれているかを確認する。
2. タンク内の水を流す。

（調整）







3. 回り止めを左図のように引き上げて回して止水位を調整する。

（回す方向は上から見たものです）
右回し：水位が上がります
左回し：水位が下がります
（水位は半回転で約8mm上下します）

※浮玉を軽く手で押さえておくとスムーズに回ります。

※手洗い付きの場合は、水がタンク外へ飛び出さないようにじゃばら管を下向きにしてください。

4. 調整後、回り止めを引き下げて、確実にロックする。

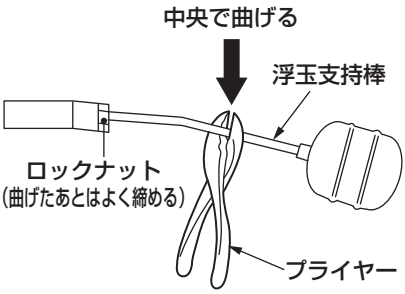
5. 止水栓を開けてタンク内に水がたまったあとで止水位の確認をする。

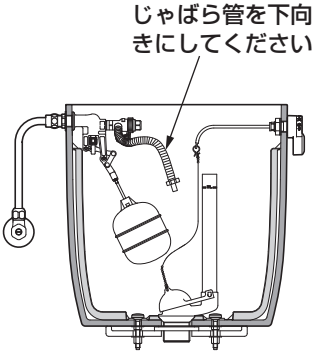
6. 止水位が合わない場合、再度止水栓を閉めて1～5の作業をくり返す。

7. 黒線に止水位があったら、タンクふたを元に戻す。

※手洗い付きの場合は、P.15の「タンクふたの外しかた」を参照し、逆の手順で元に戻してください。

■ボールタップに『回り止め』がない場合





1. タンク内の水を流す。

2. 浮玉・支持棒の中央部を、手またはプライヤーなどで曲げる。

水位が黒線より高いとき

支持棒を 下 に曲げる。

水位が黒線より低いとき

支持棒を 上 に曲げる。

※支持棒のつけ根で曲げると折れることがありますので、必ず棒の中央部を少しずつ曲げてください。
※手洗い付きの場合は、水がタンク外へ飛び出さないようにじゃばら管を下向きにしてください。

3. ロックナットをモンキーレンチなどでよく締める。

※ロックナットがゆるんでいますと、浮玉が反転して、かえって水位が高く(低く)なってしまう場合があります。

以下、P.20の5〜7の作業と同じ。

フロートバルブの交換

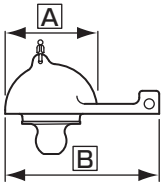
交換部品

■THY416R（P.29参照）　■THY418（P.29参照）

※SS590系、SS591系の場合は使用できませんので、「TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター」（電話番号は裏表紙をご参照ください）にお問い合わせください。

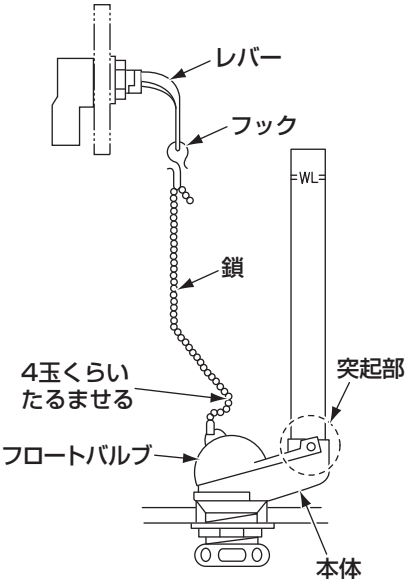
使用商品の見分けかた

交換の際は、必ず下記ABの寸法をご確認のうえ、正しいサイズのフロートバルブを購入してください。
※間違ったサイズを購入されますと、水漏れの原因となります。



単位(mm)

品　番	A	B
THY416R	60	100
THY418	68	113



1. 止水栓を閉めてからタンク内の水を流す。

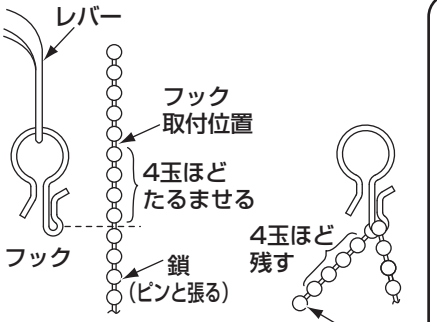
※止水栓の閉め方はP.17の「止水栓の開閉」を参照してください。

2. タンクふたを外す。

※手洗い付きの場合は、P.15の「タンクふたの外しかた」を参照してください。

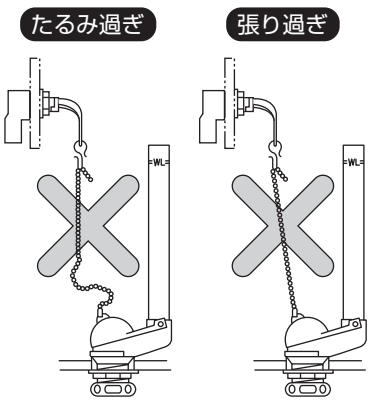
3. フロートバルブを本体突起部より外し、フックをレバーより外す。

4. 新しいフロートバルブを取り付ける。



A図　　B図

悪い例



5. 鎖の長さを調節する。

①フックから鎖を外し、フックのみレバーに取り付ける。
②鎖をフックに向ってピンと張る。このとき、フロートバルブが浮かないように注意する。
③鎖を4玉ほどたるませてフックに取り付ける。（A図参照）
④取り付けた先端は、4玉ほど残して長い分をペンチなどでカットする。（B図参照）

⚠ 注意

必ず実行

鎖は正しい長さで取り付ける

鎖がたるみ過ぎたり、張り過ぎたりすると、洗浄不良や止水不良の原因となります。

6. レバーハンドルを数回回し、フロートバルブがスムーズに開閉することを確認する。

（レバーハンドルに「大・小表示」がある場合は、両方向とも回して確認してください）

7. タンクふたを元に戻す。

※手洗い付きの場合は、P.15の「タンクふたの外しかた」を参照し逆の手順で元に戻してください。

8. 止水栓を開きタンクに給水させて水が止まったことを確認する。

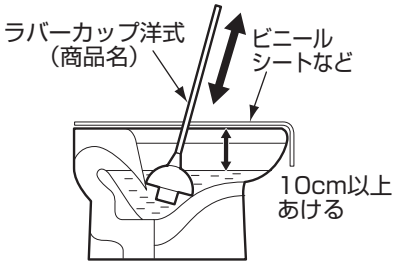
※フロートバルブ交換後、下記の不具合が生じるときは、鎖の長さが適切でない可能性がありますので、5の手順を再度行うか、1〜2玉ずつ長さ調節を行ってください。それでも直らないときは、修理を依頼してください。

・水や汚物が流れない（流れにくい） ➡ 鎖を短くする
・水が止まらない ➡ 鎖を長くする

便器の詰まり除去

使用工具





ワンポイントアドバイス

周囲に汚水が散らないよう、ビニールシートで便器を覆うことをおすすめします。

便器が詰まった場合、市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップ洋式など）で詰まりを除去する。

便器の上面近くまで水位がある状態でラバーカップ洋式を押し込むと、タンクの排水弁が開き、汚水があふれることがありますので、手動ポンプなどを使い、水位が便器の上面より10cm以上低くなってからご使用ください。

ラバーカップ洋式はゆっくりと押し込んで便器に密着させ、一気に引き上げてください。トイレットペーパー以外の物が詰まった場合、配管が詰まる可能性がありますので、詰まりを押し流すのではなく、引き出してください。

ラバーカップ洋式を使用して詰まりを解消できない場合は、専門業者へ依頼してください。

⚠ 注意

禁止

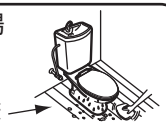
詰まった状態で水を流さない

水を流すと汚水があふれて、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

便器のQ&A

便器まわりにできる黒いシミの原因は？

立位で小便をする際に、便器内の当たる場所によっては小便が跳ね返る場合があります。特に、木質系のフローリング床でそのまま放置されると、小便中のアンモニアによって黒いシミが発生することがあります。



トイレを使ったときの、あのイヤな「おつり」はなくせないの？

トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」は便器に水たまりがあることが原因です。汚物の形や量などによっては水が跳ね返ってくることがありますが、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役目があるため、なくすわけにはいきません。水たまりにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと、多少おつりは予防できますので試してみてください。

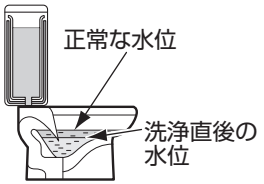


便器内の黒色やピンク色の汚れの原因は？

便器の水たまり部や水出し穴付近などが黒く変色したり、ピンク色の汚れがつくことがあります。これは空気中に浮遊しているカビの胞子やバクテリアが便器に付着した汚れを栄養にして繁殖したものです。汚れた場合は、トイレ用中性洗剤をトイレブラシなどにつけてこすり落としてください。

便器洗浄後、なぜすぐに水は止まらないの？

サイホン作用を利用する便器では、便器洗浄時にサイホンが起こり、便器にたまった水がほとんどなくなってしまいます。このままの状態では臭気があがってくるため、元の位置まで水を戻しておく必要があります。そのためこのタイプの便器では、便器洗浄後約1～2分間水を補給する仕組みになっております。



便器洗浄後にタンク内から「パタン」と音がするのはなぜ？

タンクの内部に洗浄レバーハンドルから玉鎖でつながっている排水弁があります。レバーハンドルを回すと排水弁が開いてタンク内の水が便器側へ排出されますが、排出されたあとに排水弁が閉じて再びタンク内に水をためます。その排水弁が閉じる際に『パタン』と音がするためで、便器の異常ではありません。
床などの建築躯体などで多少音の大きさに違いがあります。

便器洗浄後に床下から「ピシャピシャ」と音がするのはなぜ？

洗浄後に便器の封水を確保するために、若干水があふれる（オーバーフローする）仕組みになっており、その際に排水管で音（ピタ、ピチャなどの音）が発生する場合があります。

なぜタンクや便器の表面に水滴がつくの？

ガラスのコップに氷水を入れると、たちまちコップが汗をかくように、便器やタンクも汗をかくことがあります。この汗を結露といいます。湿度が高く水温と室温の差が大きいほど発生しやすく、地下水を利用している場合や湿度の高い梅雨時、あるいは冬の暖房時などによく見られます。

※防露便器・防露タンクでも、室温と水温の差が15℃以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。



＜参考＞防露便器、タンクの構造

汚物排出後に「ゴボッゴボッ」と音がする原因は？

便器内の水が汚物と一緒に排出される際に、空気も同時に引っ張ります。引っ張られた空気と便器内の水が交じり合った際に発生する音で、便器の異常ではありません。

参考）ストローでジュースを飲む場合、コップの底にたまったジュースを吸うときに「ジュジュ」と音がしますが、それもジュースと空気を同時に吸い込むために発生する音で、基本的には同じ現象です。

細かい汚物の残りはなくせないの？

汚物の種類（下痢便など柔らかい軽い汚物など）によってはまれにですが、一度の洗浄では流れきれない場合があります。その場合は、もう一度流してください。

便器内に汚物は付着しないの？

汚物の種類や粘性によっては、まれに便器ボウル内の乾燥面だけでなく、便器内の水がたまっているところにも汚物が付着する場合があります。また、便器の洗浄水だけでは洗い流せないことがあります。

立って小便をする場合のはねは、なくせないの？

立って小便をする場合、小便が跳ね、便器外へ飛び出すことがあります。便器内にたまった水などに小便が当たり発生するものです。座って小便することで小便の跳ね返りを軽減することができます。

バリウム残りはなくせないの？

バリウムなどのように水に不溶で比重が大きいものの排出につきましては、一度の洗浄では流れきれない場合があります。あらかじめトイレットペーパーを敷いていただくと若干排出が良くなりますが、完全に流せない場合は、便器内に残ったバリウムおよび汚物をトイレブラシなどで溜水と混合したあとに数回洗浄してください。

断水で水が流せないときは？

便座・便ふたを上げて、バケツ１杯（8L程度）の水を便器ボウル面中心をめがけて勢いよく流すことで、便器を洗浄することができます。
流したあと水位が低くなった場合は、水を継ぎ足すとにおいを防ぐことができます。

※タンクに直接水を入れることは避けてください。



仕様

JIS Z2801の基準を満たした（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準による抗菌に関する表示
（※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。）

抗菌	抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
	抗菌加工部位	便器ボウル・上面、手洗器ボウル
	抗菌剤の種類	無機系（酸化亜鉛等）
	抗菌性能持続性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
	安全性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品表面はよく掃除された状態に保ってください。

※セフィオンテクト品が対象になります。

アフターサービス

【修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」（P.15)をご確認ください!】

保証書（この説明書のP.30が保証書になっています）

●この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

●保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
（例：パッキン・ダイヤフラムなどの摩耗劣化部品の交換を含む）
→「修理を依頼されるときは」(本ページ)「修理料金について」(P.29）をご確認ください。

部品の交換について

●無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の最低保有期間

この商品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性が大きいもの）の最低保有期間は、商品の生産終了後10年です。
※補修用性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。
※保有期間内においても代替品（仕様・形状・材質などが異なる部品）での提供の場合がありますので、ご了承願います。

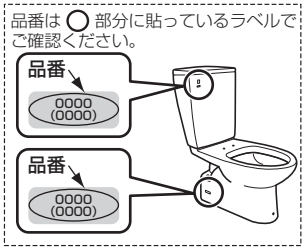
修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)(電話番号は裏表紙をご参照ください)

【ご連絡いただきたい内容】

①住所、氏名、電話番号
②商品名　③品番　④取付日
⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
⑥訪問希望日



【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTO（株）お客様相談室」または**「TOTOメンテナンス(株)」**
（電話番号は裏表紙をご参照ください）

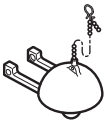
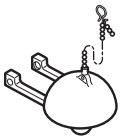
修理料金について ＜TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合＞

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。

標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料 で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

交換部品／別売品

部品名	交換部品			別売品
	フロートバルブ		パッキン（ボールタップ部用）	蛇口まわりのクリーナー
形　状			 （2枚入り）	
品　番	THY416R	THY418	THY91610	THYZ3

●品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●交換頻度の目安は、使用環境により異なります。
●交換部品／別売品を購入されるときは、「TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンター」（電話番号は裏表紙をご参照ください）にお問い合わせください。

希望小売価格などの詳細は、TOTO Webショップをご確認ください。
https://www.toto.jp/ec/html/index.htm

TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターでご購入する場合

◆お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

◆お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。

◆返品・交換について

交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターまでご返送ください。
送料はTOTOパーツセンターが負担し部品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。
お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

TOTO

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス(株)〒105−8306　東京都港区海岸1−2−20汐留ビルディング（TEL0120−1010−05 FAX0120−1010−02）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　　様	
	おところ　〒	
取付店／販売店	〒 ㊞ 電話　　−	
取付日／ご購入日	年　月　日	

商品名称	ロータンク式便器	
品　番	C417R系、C418系、C419系 他	
保証期間	便器部･タンク部	取付日から2カ年
	防水機能	取付日から5カ年

防水機能保証範囲例：便器およびタンク陶器本体部の衝撃以外に自然に発生する割れ・ひびによる水漏れ

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
（1）適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
（2）弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
（3）建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
（4）塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
（5）金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
（6）ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
（7）火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
（8）電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
（9）部品（乾電池など）の消耗による不具合。
（10）日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
（11）砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
（12）水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
（13）凍結に起因する不具合。
（14）本書の提示がない場合。
（15）本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について
無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

・修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、修理伝票は保管しておいてください。

TOTO株式会社

〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室　TEL0120-03-1010　FAX0120-09-1010

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」（P.15）をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　　〒

電話　　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、
下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO（株）お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ　https://www.tom-net.jp
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00
　　土・日・祝日 10:00～18:00
　　（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ（24時間受付）
https://www.toto.jp/ec/html/index.htm

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

この印刷用版下データは、重度障がい者多数雇用企業サンアクアTOTO（株）で作成しました。
「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

TOTO株式会社
TOTOホームページ　https://jp.toto.com

2025.9
03G05SB